

私のニュージーランド派遣研修での目標は英語圏で実際に英語を使って生活を送っている人達の本場の英語に触れてみて自分、日本とニュージーランドの文化の違いとネイティブな発音の仕方を学ぶという以上の3つですが、1つ目の目標は目標というより興味本位なのですがこれについては自分の思った以上に相手に自分の言うことが伝わっていて「今まで習ったことが活かされている」という実感がありました。ですが、それとは裏腹に相手の英語が全くに等しいほど聞き取れておらず迷惑をかけてしまいました。そして自分の英語がどれほどのものなのかを知ることができてとても良い経験になりました。

次に文化の違いについては、ニュージーランドで生活するうちに日本とニュージーランドでは文化に差異があることが分かりました。例えば湯船につかることがない、家の中でも土足で歩くなどです。

3つ目のネイティブな発音の仕方については、ダーフィールドハイスクールのロジャー先生にご教示いただきました。これにより多少は発音がネイティブに近づいたと思います。

私がニュージーランドに行った際に努力、意識したことは、相手に伝わるように聞こえやすい声の大きさと恥ずかしがらずに話すことです。これによって店で物を買うときや、ホストファミリーと話すときにほとんどのことを相手に理解してもらうことができました。

当然なことですが話す相手は流暢に英語を話してくるので聞き取れないことは多々ありましたが、日に日に相手の言っていることがなんとなく分かる気がしてきました。

他の外国への派遣研修に行った方の話を聞くと一晩過ごただけで相手の言っていることが分かるようになったというようなことを言っていたので自分もそのように聞きとるだけではなく言っている意味を理解できるようになりたいと思うようになりました。しかしそのようなことは一切なく一晩どころか二日三日過ごしても聞きとることしかできず自分の成長のなさに驚嘆してしまいました。同じ派遣研修に来ている人は相手の話していることを理解しているのに自分には聞きとることに精一杯でした。そしていつからか自分も相手の言っていることがなんとなく分かるようになっていました。相手の言うことが理解できるだけでもとても楽しく過ごせるということがこの時になって初めて気が付くことができました。

私はこの派遣研修で国の間での文化の差異などに関すること新しく知ること、気が付いたことがたくさんありました。できればもう一度行きたいと思うようなニュージーランド派遣研修でした。